

「Jアラートの緊急情報」が愛知県に発信された時の対応について

登校前

生徒は自宅待機とする。その後、「日本の上空をミサイルが通過し、領海外に出たとの情報」や「日本の領海外へ落下したとの情報」が発信された場合は、自宅待機を解除するので、生徒は速やかに登校すること。

なお、「日本の領土・領海内へ落下したとの情報」が愛知県に発信された場合は、生徒は自宅待機を継続とする。

登下校中

生徒は速やかに身の安全を確保し、近くのできるだけ頑丈な建物や地下に避難する。近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。その後、「日本の上空をミサイルが通過し、領海外に出たとの情報」や「日本の領海外へ落下したとの情報」が発信された場合は、生徒は速やかに登校すること。

なお、「日本の領土・領海内へ落下したとの情報」が愛知県に発信された場合は、生徒は避難を継続とする。

学校活動中

生徒は学校活動を中断する。その後、「日本の上空をミサイルが通過し、領海外に出たとの情報」や「日本の領海外へ落下したとの情報」が発信された場合は、生徒は学校活動を再開する。

なお、「日本の領土・領海内へ落下したとの情報」が愛知県に発信された場合は、生徒は安全確認ができるまで校内の安全な場所で待機とする。安全確認ができ次第、学校活動の継続等を行う。

「日本の領土・領海内へ落下したとの情報」が愛知県に発信された場合の対応については、学校ホームページ及びClassiでも連絡する。（時間を要することがある）

（注意）

・ Jアラートの緊急情報が愛知県に発信されるのは、「中部・近畿・中国地方」への落下または通過が予測される場合。

・ 弾道ミサイル落下時の行動については、内閣官房ホームページ（国民保護ポータルサイト）に掲載されている。